

鹿児島市甲突川からのルリヨシノボリ *Rhinogobius* sp. CO (ハゼ科ヨシノボリ属) の記録

松沼瑞樹¹・本村浩之²

¹ 〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-24 鹿児島大学大学院連合農学研究科

² 〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 鹿児島大学総合研究博物館

はじめに

2007年10-11月に鹿児島市の甲突川水系川田川(図1)で2個体のルリヨシノボリ *Rhinogobius* sp. CO (ハゼ科) が採集された。鹿児島県において本種は、県北部の出水地方の米ノ津川と高尾野川、および大隅半島の本城川以南の鹿児島湾に面する河川と志布志湾に面する河川から記録されているのみで(鹿児島島の自然を記録する会, 2002; 米沢, 2003), 薩摩半島の鹿児島湾に面する河川からは記録されていなかった。鹿児島県レッドデータブックにおいて、ルリヨシノボリは準絶滅危惧種に選定されており(米沢, 2003), 本県における本種の分布情報の蓄積は本種の保護対策の検討などに際して有益と考えられるため、甲突川からの採集記録を報告する。

材料と方法

計測は中坊・中山(2013), 計数は明仁ほか(2013)にしたがった。ルリヨシノボリの学名は明仁ほか(2013)にしたがった。標本の作製, 登録, 撮影, 固定方法は本村(2009)に準拠した。本報告で用いた標本は鹿児島大学総合研究博物館(KAUM)に所蔵されている。

Matsunuma, M. and H. Motomura. 2013. First records of Ruri-yoshinobori, *Rhinogobius* sp. CO, (Teleostei: Gobiidae) from Kotsuki River, Kagoshima City, southern Japan. *Nature of Kagoshima* 39: 63-65.

☑ MM: The United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University, 1-21-24 Korimoto, Kagoshima 890-0065, Japan (e-mail: k1139853@kadai.jp).

結果と考察

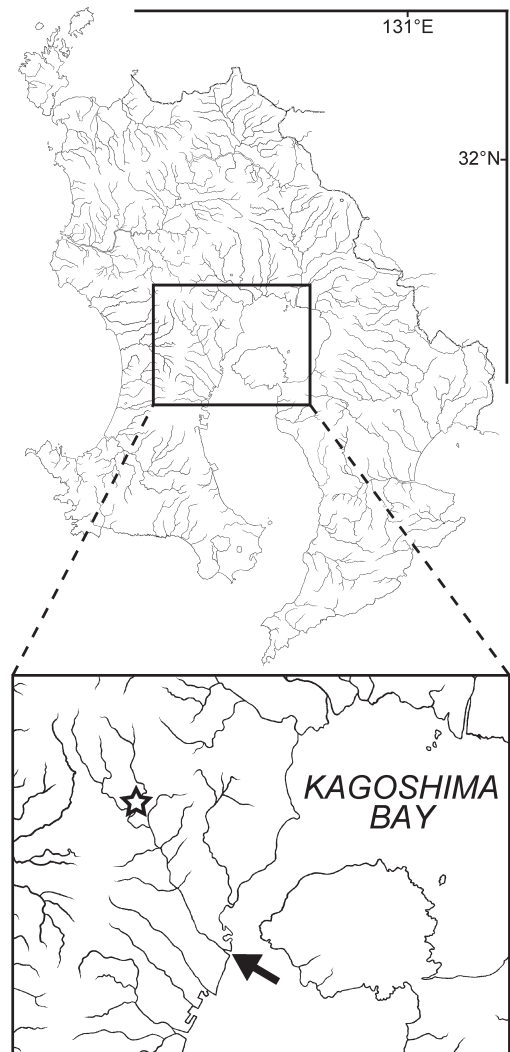


図1. 鹿児島県の地図。矢印: 甲突川。星印: 標本の採集地点。



図2. 甲突川で採集されたルリヨシノボリ *Rhinogobius* sp. CO の生鮮標本写真 (KAUM-I. 6692, 標準体長 61.1 mm).

Rhinogobius sp. CO

ルリヨシノボリ (図2)

標本 KAUM-I. 6692, 標準体長 61.1 mm, 鹿児島県鹿児島市甲突川水系川田川, 水深 0.3 m, 2007 年 10 月 5 日; KAUM-I. 7877, 標準体長 63.3 mm, 鹿児島県鹿児島市甲突川水系川田川, 水深 0.3 m, 2007 年 11 月.

計数形質 背鰭鰭条数 VI-I, 8; 臀鰭鰭条数 I, 8; 胸鰭鰭条数 19; 縦列鱗数 35; 横列鱗数 14-15.

同定 調査標本は, 生鮮時に頬に多数の輝青色斑がある (図2), 腹鰭の鰭膜が二葉の皮弁状, 腹鰭第 5 軟条が最初に 4 分枝する, 尾柄部の鱗外縁がまるいなどの形質をもち, 鈴木・渋川 (2004) や明仁ほか (2013) で示されたルリヨシノボリの特徴とよく一致したため, 本種に同定された.

備考 ルリヨシノボリは, 鹿児島県において生息が確認されている河川が少ないこと, および生息河川内での流程分布が狭く生息密度が低いこと

から, 鹿児島県レッドデータブックにおいて準絶滅危惧種に選定されている (米沢, 2003). 調査標本は甲突川水系川田川において急流域の瀬, 一地点からのみ採集されたこと, および本種がこれまでに甲突川水系から報告されていなかったことから, 同水系での本種の生息場所はきわめて限定的であると推定される. 甲突川水系における本種個体群の保護対策のためには, 今後の継続的な調査が必要である.

■ 謝辞

高山真由美氏 (鹿児島市) ならびにかごしま水族館ボランティアの皆様には標本の採集に際してご協力をいただいた. 鹿児島大学総合研究博物館の魚類分類学研究室の学生諸氏とボランティア諸氏には標本の作製や整理などについてご協力をいただいた. 以上の方々に対して厚く感謝の意を表す. 本研究は, 鹿児島大学総合研究博物館の「鹿児島県産魚類の多様性調査プロジェクト」と国立科学博物館の「黒潮プロジェクト (浅海性生

物の時空間分布と巨大海流の関係を探る)」の一環として行われた。本研究の一部は JSPS 科研費 (19770067, 23580259, 24370041) の援助を受けた。

■ 引用文献

明仁・坂本勝一・池田祐二・藍澤正宏. 2013. ハゼ亜目 Gobioidae. 中坊徹次 (編), 日本産魚類検索 全種の同定, 第三版. pp. 1347–1608, 2109–2211. 東海大学出版会, 秦野.

鹿児島県の自然を記録する会 (編). 2002. 川の生きもの図鑑 鹿児島の水辺から. 南方新社, 鹿児島. 386 + iv pp.

本村浩之 (編). 2009. 魚類標本の作製と管理マニュアル. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島. 70 pp. (<http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/dl.html>)

中坊徹次・中山耕至. 2013. 魚類概説 第三版. 中坊徹次 (編), 日本産魚類検索 全種の同定, 第三版. pp. 3–30. 東海大学出版会, 秦野.

鈴木寿之・渋川浩一. 2004. ヨシノボリ属, 瀬能 宏 (監), 決定版 日本のハゼ. pp. 445–461. 平凡社, 東京.

米沢俊彦. 2003. ルリヨシノボリ *Rhinogobius* sp. CO. 鹿児島県環境生活部環境保護課 (編). 鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 動物編 — 鹿児島県レッドデータブック —. p. 146. 鹿児島県環境技術協会, 鹿児島.